



平成 28 年 3 月 3 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ヒ ュ ー マ ン ウ ェ ブ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 吉 田 秀 則
(コード番号：3224 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 経 営 戦 略 本 部 本 部 長 安 部 浩 司
(TEL. 03-6667-6606)

国立大学法人京都大学とのオプション契約締結に関するお知らせ

当社は、本日、国立大学法人京都大学との間で、カロテノイド蓄積牡蠣の生産に関するオプション契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. オプション契約締結の背景と目的

当社は、牡蠣の高付加価値化を追及しており、その一環として、沖縄県久米島でアタラナイ牡蠣の陸上養殖事業を進展させております。事業を進展させる中で、飼料として与える微細藻類の種類により、牡蠣の栄養価をコントロールすることに取り組んでおります。

京都大学大学院農学研究科の澤山茂樹教授らの研究グループも牡蠣の高付加価値化の研究を行っております。京都大学は、収穫後出荷前の牡蠣にカロテノイドを蓄積した微細藻類を一定時間与えることで、高栄養価の牡蠣とする生産方法に関して特許出願中です。

当社は、京都大学とカロテノイド蓄積牡蠣の生産に関するオプション契約を締結し、市場流通を視野に入れた当社の沖縄県久米島の陸上養殖施設での実証および、牡蠣の栄養価分析を行う予定です。

なお、カロテノイドは、緑藻（デュナリエラ）に多く含有されております。当社は既に沖縄県久米島の施設において、緑藻（デュナリエラ）を大量培養し、カロテノイド蓄積牡蠣を生産する環境を整えております。

2. 契約期間

平成 28 年 3 月 3 日（契約締結日）より 6 ヶ月間

3. 今後の見通し

本契約が平成 28 年 3 月期業績に与える影響は軽微です。

以 上